

大分県教育委員会（所在地：大分県大分市）

事業名

生涯を通じた障がい者の学び支援事業

事業の趣旨・目的

障がい者の生涯にわたる学びを支援するため、教育・福祉等関係機関の連携体制を構築するとともに、地域における生涯学習の実践研究等を行う。

事業実施体制・連携先

※コーディネーターは大分県教育庁社会教育課
社会教育、特別支援教育、障がい福祉の関係者がコンソーシアムで連携体制を構築。具体的な各取組においては、社会教育関係施設や学校が、市町村の生涯学習所管課や障がい福祉所管課、公民館、自立支援協議会等と連携して企画・運営を実施。

事業内容

- I. 関係機関との連携体制の整備
 - ・地域連携コンソーシアム（推進協議会）実施
- II. 生涯学習を通じた共生社会の実現に関する調査研究
 - ・県内外の先進的な事例を集めた事例集を作成
 - ・先進地視察 和歌山県、兵庫県、北海道、宮崎県
- III. 地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究
 - ・大分大学等による、障がい者の生涯学習に関連する講座の実施
 - ・社会教育施設における学習の場や学習プログラム、居場所の提供
 - ・特別支援学校での生徒・保護者に対する啓発と「卒業後の学び」への誘導
- IV. 障がい者の学びに関する普及・啓発や人材育成に向けた取組
 - ・研修（対象①行政職員・公民館職員②ボランティア・支援者）の実施
 - ・広域コンファレンスの実施
 - ・障がい者の学びに関する情報発信（HPの充実、リーフレット改訂）
 - ・障がい者のニーズに基づいた教材（動画コンテンツ等）の開発

今年度の取組状況

- I. 地域連携コンソーシアム会議
 - ・第1回：R5/6/23 ・第2回：R5/11/24 ・第3回：R6/2/22
 - 第2回は事業所で働く当事者との懇談、第3回はドローンサッカー体験も実施
- II. 調査研究
 - (1)先進地視察①和歌山県紀の川市（公民館講座、夢やりたいこと実現センター視察）
②北海道、宮崎、兵庫でのコンファレンスに現地参加
 - (2)事例集作成 県内の先進事例を集めた実践事例集を作成
- III. 実践研究
 - (1)大分大学「生涯学習講座」5回実施（10月～11月）
 - (2)県立香々地・九重青少年の家「ワンデイキャンプ」8回実施（9月～12月）
 - (3)モデル公民館（中津市・由布市・豊後大野市）での講座実施（7月～3月）
- IV. 障がい者の学びに関する普及・啓発や人材育成に向けた取組
 - (1)公民館・市町村職員向けの実践的な研修実施
 - ①社会教育施設（公民館等）講座支援者研修（由布市）（7/5）
 - ②県公民館職員対象テーマ別研修（大分市）（7/14）
 - (2)「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」（九州ブロック）（1/21）
 - (3)専用情報サイト「かたろうえ大分」改修
 - (4)動画教材作成（料理動画3本、写真撮影方法3本）

その他研究の詳細など

障がい者の生涯学習に関する専用サイト
「かたろうえ大分」内「県の取組」参照
<https://www.kataroue-oita.jp/>



公民館テーマ別研修
（シンポジウム）



大分大学生涯学習講座
（アートワークショップ）



特別支援学校出前講座
（フットサル体験）



青少年の家ワンデイキャンプ
（創作活動）